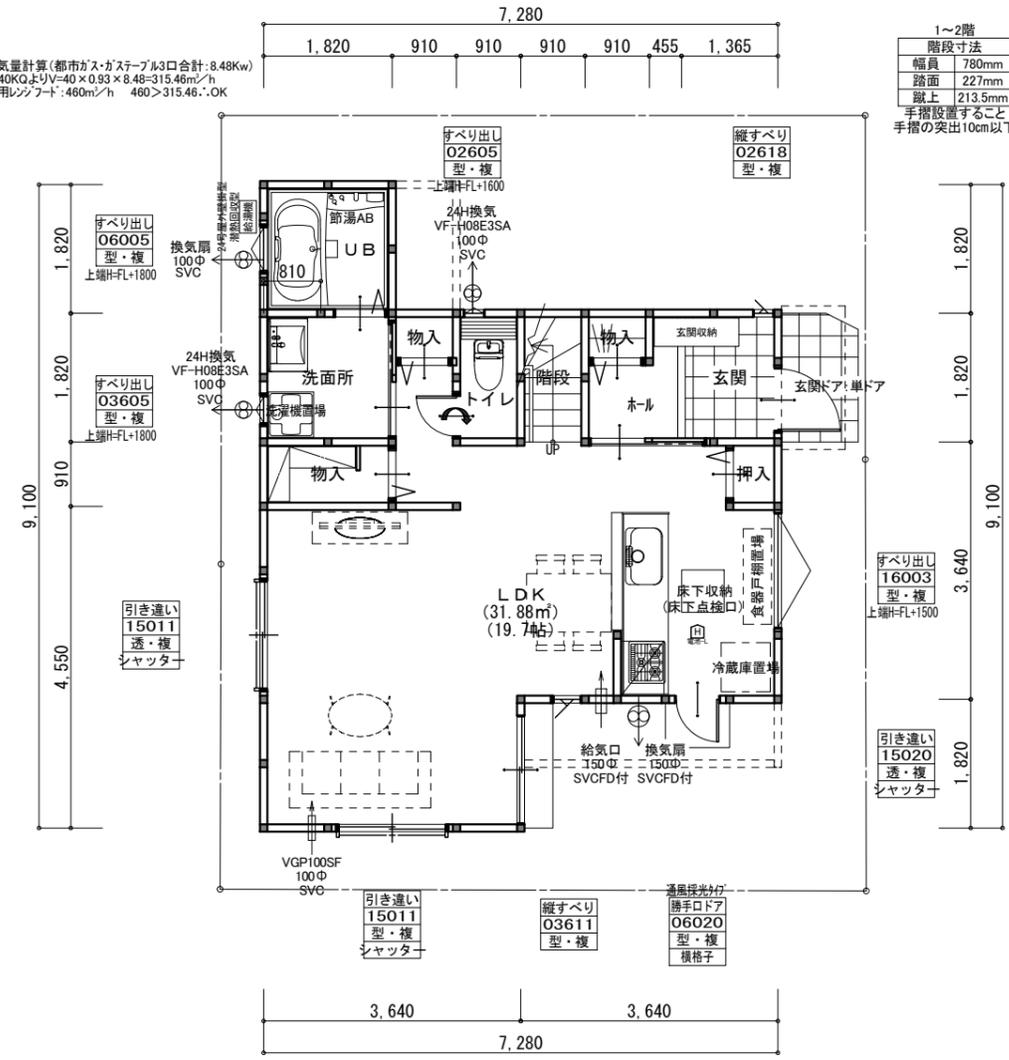




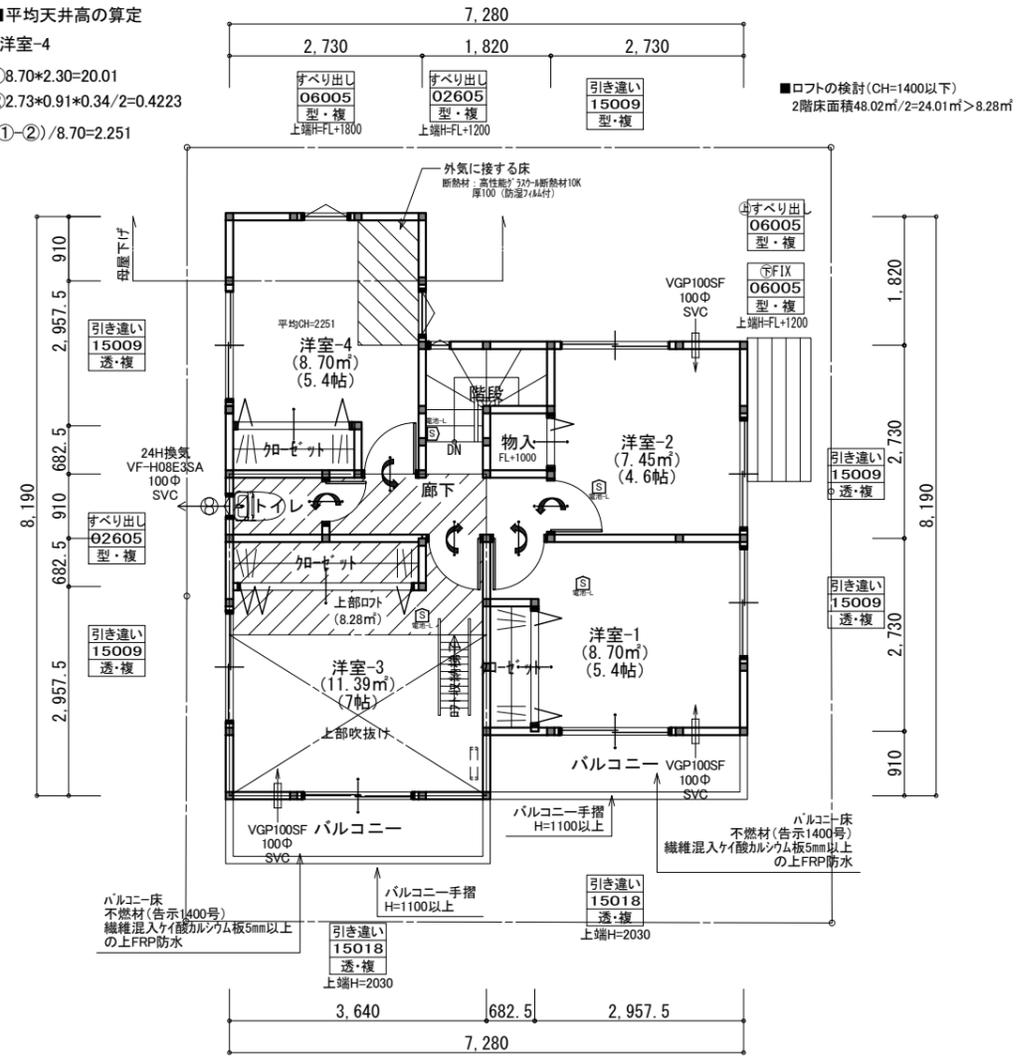
換気量計算(都市ガス・ガスステール3口合計:8.48Kw)  
 $V=40KGよりV=40 \times 0.93 \times 8.48=315.46m^3/h$   
 使用レンジフード:460m<sup>3</sup>/h 460>315.46:OK



1階 平面図 S:1/100

■平均天井高の算定

- 洋室-4  
 ①8.70\*2.30=20.01  
 ②2.73\*0.91\*0.34/2=0.4223  
 (①-②)/8.70=2.251



2階 平面図 S:1/100

《外部仕上》  
 屋根:カラーベストコリアル葺き(NM-9567)  
 外壁:窯業系サイディングt14(防火 PC030BE-9201)、屋内側PBt12.5  
 軒裏:ケイ酸カルシウム板t14(防火 QF045RS-9122)

《内部仕上》  
 LDK  
 床:フローリング  
 壁:PBt12.5 ビニールクロス貼り(QM-9448)  
 天井:1階 PBt12.5, 2階 PBt12.5 ビニールクロス貼り(QM-9448)  
 その他  
 床:フローリング(和室はタタキ敷き)  
 壁:PBt12.5 ビニールクロス貼り(QM-9448)  
 天井:1階 PBt12.5, 2階 PBt12.5 ビニールクロス貼り(QM-9448)

《特記事項》  
 \*コンロ廻り15cm以内は、消防長が指定する有効な不燃材とする。(PBt12.5mm下地+不燃化粧板NM-9300)  
 \*吊戸棚のフード側面と下部はフレキt9貼りとする。  
 \*レンジフード内にコンセントは設置しない。  
 \*レンジフードはステンレス製とする。(換気扇はスチール製とする。)  
 \*ダクトを使用する場合は鋼製スパイラルダクトとしロックワール50mmを巻く。  
 \*トップライトは網入りガラスt6.8とする。  
 \*換気設備は法第28条、同施行令第20条の3に依る。  
 \*階段には手摺を設置する。  
 \*設備配管等の点検口を設置する。  
 \*フラット35仕様適合すること。  
 \*フラット35仕様による小屋裏換気措置を行う。  
 \*その他フラット35仕様書による。  
 \*洗面脱衣室の壁及び床は耐水性のある下地材かビニル壁紙等の防水性のある材料(2階設置は下地共)で仕上げる。  
 \*浴室はユニットバスを使用し、床下部に断熱材を施工する。

《開口部の熱貫流率》  
 ・玄関ドア <4.07W/m<sup>2</sup>・K以下>  
 金属製 扉・断熱材充填フラッシュ構造  
 ・その他の開口部 <4.07W/m<sup>2</sup>・K以下>  
 一重金属製アルミサッシ・複層ガラス(空気層12mm)

《筋交い等凡例》

- 通し柱105×105
- 管柱105×105
- ▲ 筋交い(柱二つ割) 90×45
- △ 筋交い(柱三つ割) 90×30
- 筋交い 90×45 タスキ掛
- ノボンSTP II 9mm
- 石膏ボード12.5mm以上

《24H換気凡例》

- 給気口
- 排気機
- 通気上一体(ガラリ又はアンダーカット)
- アンダーカット不可
- 換気対象外部分

※換気計画書上、全体を一体の居室として検討。(一部個別検討有り)  
 換気設備の能力は別紙一覧表による。

《火災警報器凡例》

- けむり当番 乾電池式・露出型
- けむり当番 乾電池式・露出型(壁付)
- ねつ当番 乾電池式・露出型

防火指定	準防火	指定なし
天井断熱部	最上階	下屋
屋根断熱部	勾配天井・ルーフバルコニー・フラットルーフ	
	階	面積 m <sup>2</sup> (坪)
	1階	49.68 (15.03)
	2階	48.02 (14.53)
	小屋裏	7.65 (2.31)
	延床面積	97.70 (29.56)
	建築面積	51.34 (15.53)

一級建築士第267729 杉村啓二

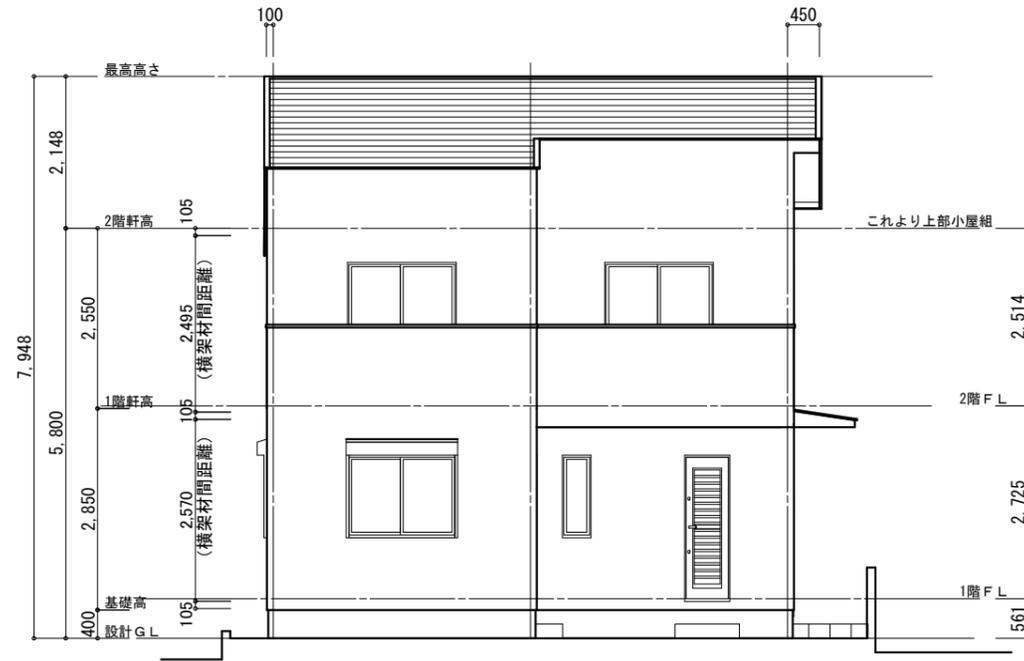
申請者名 有限会社セレクト様  
 申請場所 横浜市港北区新吉田東5丁目

設計年月日 2024/08/05  
 変更年月日  
 営業  
 設計  
 工事  
 承認

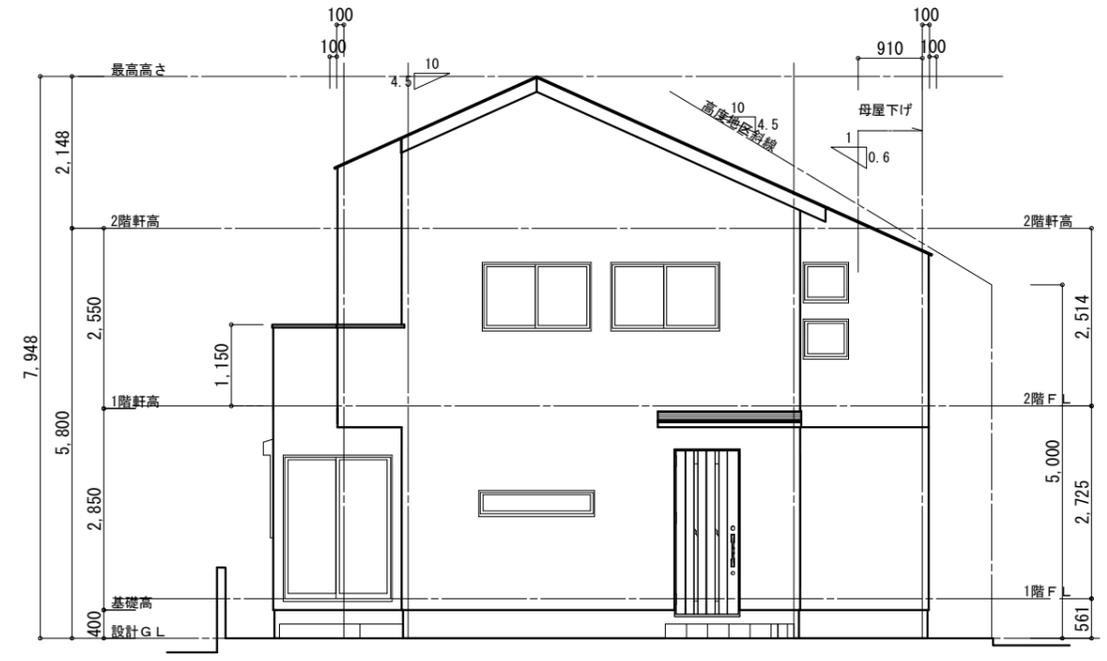
Cedar Village Architecture Design Office  
 株式会社 シダービレッジ  
 一級建築士事務所登録 第 15880 号

工事名称 港北区新吉田東5丁目Ⅲ 工事設計図  
 図面名 平面図 縮尺 1/100  
 図面番号 4

■ 高度斜線の検討 軒先高さ5,800+100-1,110×0.45=5,400.5<5,000+782×0.6=5,469.1. OK

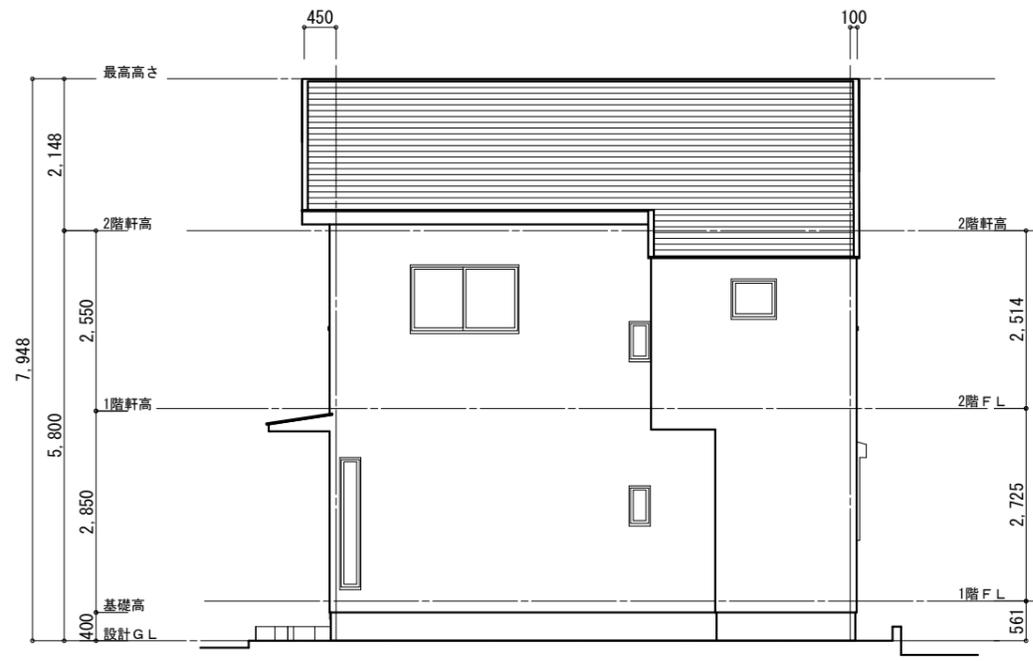


南側 立面図 S:1/100

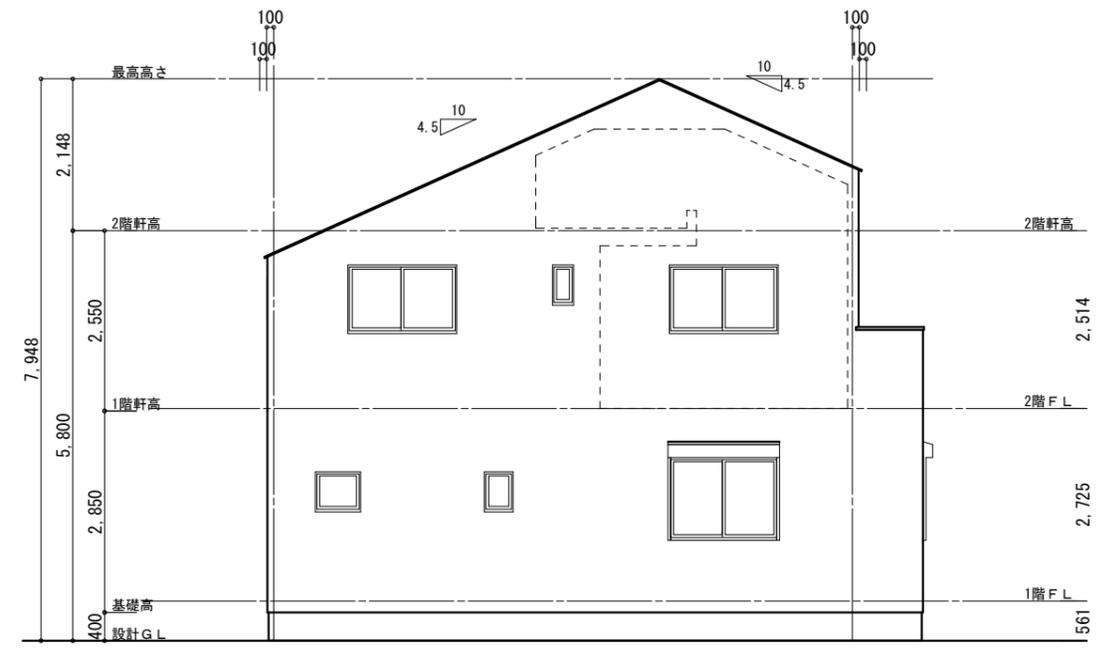


東側 立面図 S:1/100

■ 道路斜線の検討 ケラバ高さ5,800+100+2,977×0.45=7,239<6,074×1.25=7,592.5. OK



北側 立面図 S:1/100



西側 立面図 S:1/100

一級建築士第267729 杉村啓二

申請者名	有限会社セレクト様
申請場所	横浜市港北区新吉田東5丁目

設計年月日	変更年月日	営業	設計	工事	承認
2024/08/05					


 Architecture Design Office  
 株式会社 シダービレッジ  
 一級建築士事務所登録 第 15880 号

工事名称	港北区新吉田東5丁目Ⅲ 工事設計図		図面番号	5
図面名	立面図	縮尺	1/100	